

他の地域の開発に資する。

(2) 学級名

① 県実験婦人学級

- 須賀川市立第一小学校PTA婦人学級
- 河沼郡湯川村勝常婦人学級

② 文部省委嘱婦人学級

- |              |      |
|--------------|------|
| ◦ 福島市杉妻      | 婦人学級 |
| ◦ 信夫郡吾妻村     | 〃    |
| ◦ 安達郡大玉村玉井   | 〃    |
| ◦ 安達郡東和町太田第2 | 〃    |
| ◦ 郡山市商店      | 〃    |
| ◦ 安積郡富久山町    | 〃    |
| ◦ 須賀川市       | 〃    |
| ◦ 岩瀬郡長沼町     | 〃    |
| ◦ 南会津郡只見町    | 〃    |
| ◦ 南会津郡下郷町    | 〃    |
| ◦ 会津若松市謹教    | 〃    |
| ◦ 河沼郡河東村広田   | 〃    |
| ◦ 喜多方市関柴     | 〃    |
| ◦ 耶麻郡西会津町新郷  | 〃    |
| ◦ 河沼郡会津坂下町坂下 | 〃    |
| ◦ 大沼郡金山町中川   | 〃    |
| ◦ 白河市中央      | 〃    |
| ◦ 常磐市いわさき    | 若妻学級 |
| ◦ 東白川郡塙町     | 婦人学級 |
| ◦ 東白川郡矢祭村中央  | 〃    |
| ◦ 石川郡浅川町     | 〃    |
| ◦ 石川郡玉川村泉    | 〃    |
| ◦ 石城郡遠野町入遠野  | 〃    |
| ◦ 双葉郡大熊町中央   | 〃    |
| ◦ 双葉郡川内村     | 〃    |
| ◦ 原町市大釜      | 〃    |
| ◦ 相馬郡鹿島町中央   | 〃    |
| ◦ 信夫郡飯坂町     | 〃    |
| ◦ 伊達郡伊達町伏黒   | 〃    |
| ◦ 伊達郡梁川町白根   | 〃    |
| ◦ 伊達郡霊山町上小国  | 〃    |
| ◦ 岩瀬郡岩瀬村     | 〃    |
| ◦ 大沼郡会津高田町尾岐 | 〃    |
| ◦ 耶麻郡磐梯町第1   | 〃    |
| ◦ 西白河郡矢吹町三城目 | 〃    |
| ◦ 相馬市磯部      | 〃    |

(3) 予算執行額

- ① 県実験婦人学級——各1万円2学級分
- ② 文部省委嘱婦人学級——各4万円37学級分

(4) 効果

各学級ともそれぞれ地域の実情と住民の要求によつた組織により、十分なる調査を行ない具体的な主題を設定し、計画的継続的な学習活動によって大きな効果を取め、研究協議会等の機会を持って他の地域にも好影響を与えた。

## 8 協力して行った他の事業

(1) 県婦人団体連合会々長研修会

① 目的

世の中のうごきに適応した婦人団体の組織活動をすすめるため、その運営責任者としての教養を高める。

② 期日 会場 参加者

36. 6. 30～7. 31 県婦人会館 460名

③ 内容

ア 婦人団体の目標や性格と社会のうごきについて

イ 事業計画と実施の方法について

ウ 婦人会の組織、運営、活動について

エ 教育問題と婦人の活動について

④ 効果

社会のはげしいうつりかわりに対応する婦人団体のあり方について、その方向をみつけ、これに即応した組織活動のための指針を得ることができた

(2) 県婦人大会

① 目的

婦人の自主性と社会性をいっそう高め信頼される母親となるために共同研究をすすめる。

② 期日、会場、参加者

36. 9. 1 郡山 市民会館 1,200名

③ 内容

ア 生活発表 子どもの教育について

イ 講演 よい家庭や社会をつくる婦人の力

ウ 討議自主的な婦人の力

④ 効果

婦人の学習活動の目標やそのあり方が明らかになり、地域における婦人の立場についての自覚が高まり、団体活動が活発になった。

(3) 生活問題研究協議会

① 目的

次の世代を育てる責任を持つ母親であり、主婦であり、市民である婦人が一堂に会して国際社会における日本の位置に目を向け、経済事情に関する認識を深め、明かるい政治が行なわれ、平和な生活が守られるための推進力になる。

② 期日、会場、参加者

36. 11. 12～12. 4 田村郡三春町ほか10ヶ所 参加者計 2,500名

③ 研究主題

私たちの経済生活と政治

④ 効果

政治、経済に対する関心が深まり、家庭の経営管理者としての自覚が高まった。